

FAIR (反陽子・イオン研究施設) Facility for Antiproton and Ion Research

資料 2

■ 概要

ドイツ・ダルムシュタットの重イオン研究所(GSI)に建設中のウランまで加速可能な重イオン加速器施設。重イオンビームによるハドロン高密度物質の研究、不安定核・宇宙核物理の研究、多種イオンビームを用いたプラズマ物理研究、癌治療等の応用研究、反陽子ビームによるハドロン物理の研究、などが計画されている。

■ 建設期間

2017年から建設開始。2025年運転開始予定。

■ 建設費

12億6,200万ユーロ(*1)(1,730億円程度(*2))

負担割合:ドイツ:69%、ロシア:17%、

その他:各国あたり0.5~3.5%

(発足時は10億2,700万ユーロに対してドイツが69%の負担)

(*1)2005年物価水準
(*2)1ユーロ=136.89円
(2005年平均レート、日銀公表)
(*3)1ユーロ=133円
(財務大臣公示 H29.11レート)

■ 運転経費(見込み)

1億1,800万ユーロ(*1)(157億円程度(*3))

運転経費はFAIR運営会社(FAIR GmbH)における各加盟国の株主が負担

当該負担のスキームは遅くとも建設開始3年以内にFAIR理事会において決定

■ 参加国(9か国)

ドイツ、フィンランド、フランス、インド、ポーランド、ルーマニア、ロシア、スウェーデン、スロベニア *英国(アソシエイトメンバー国)

■ 大きさ

超伝導シンクロトロン(STR)の周長は1,100m

